

# 令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	79
--------	----

担当課	魅力づくり推進課		担当課長	川上 克彦		
事業担当者	山崎 千晴		一次評価者	安部 憲一郎		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	まちづくり団体活動助成事業					
予算科目	2 款 1 項 10 目					
予算事業名	企画費					
総合計画での位置づけ (施策名)	自主的な住民活動への支援／多彩な町民交流の拡大					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	久山町まちづくり条例第32条、まちづくり活動助成金交付要綱					
事業の対象	全住民					
事業の目的	まちづくり団体の自主的な活動を支援することによって、各団体の組織強化及び活動を円滑に行えるよう支援する。					
実施期間	開始年度	平成 25 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	まちづくり団体登録認定及び活動助成金(事業費の半分、20万円を限度)の交付、並びに団体育成により、住民による自主的なまちづくり活動の充実と地域の活性化を図る。					
目的達成の指標 (成果指標)	まちづくり団体活動助成を行った団体数					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	人	2	2	2	2
	実績	人	1	0		
指標設定の考え方	助成金交付する団体を確保することが、町民のまちづくりへの参画促進につながるため。					
計画時の懸案事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐには、団体数が増加することはない。日頃から、まちづくりへ関心をもってもらえるような取り組みを行うことで、長期的に、より多様な助成金の活用者の獲得に努める必要がある。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症が拡大する中、現状の団体の活動をいかに維持・継続させていくかが課題。</li> </ul>					
計画時の懸案事項への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報や他の事業などを通して、町政やまちづくりに関心を持つ人を増やす取り組みが必要。</li> <li>・現状の団体の活動の様子をお伺いしながら、相談等に対応する。</li> </ul>					

**PLAN(計画)**

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 33円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.04	0.04	0.04	0.04
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	315	306	287	287
事業費	直接事業費	300	0	600	600
	人件費	315	306	287	287
	合計	615	306	887	887
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	615	306	887	887
合計	615	306	887	887	

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目標	300	0	600	600	600
実績	157	0			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
まちづくり団体登録認定数	団体	2	2	2	2
		2	2		
まちづくり団体活動者数	人	60	60	60	60
		40	-		

**DO(実施)**

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 33円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.04	0.04	0.04	0.04
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		
	人件費(①×②-③)	315	306	306	287
事業費	直接事業費	157	0	0	600
	人件費	315	306	306	287
	合計	472	306	306	887
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	472	306	306	887
合計	472	306	306	887	

実施備忘録

# CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	山崎 千晴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	3	C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	C
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	C
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

## 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

地域に住んでいる人が、自身の手で地域を活性化することは、まち全体の活性化につながる。その活動費の助成を行うことは、活動の継続性に寄与することができるため、必要性および有効性はあると考える。また、受益者負担についても、活動費の半分(上限20万円)という一定の助成基準を設けており、公平性が保たれていると考える。

## 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

新型コロナウイルス感染症の影響により、人と人との交流が制限され、団体の活動も実施されなかったため、今年度の交付実績は0である。今後も、団体の活動をいかに維持・継続させていくかが引き続き課題となっており、現状の団体の活動の様子をお伺いしながら、相談等に対応する必要がある。また、長期的な取り組みとして、広報や他の事業などを通して、町政やまちづくりに関心を持つ人を増やす必要がある。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	安部 憲一郎
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3 3 3 4	B
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4 4 4	B
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4 3 2	C
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3 3 3	C
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3 3 3	C

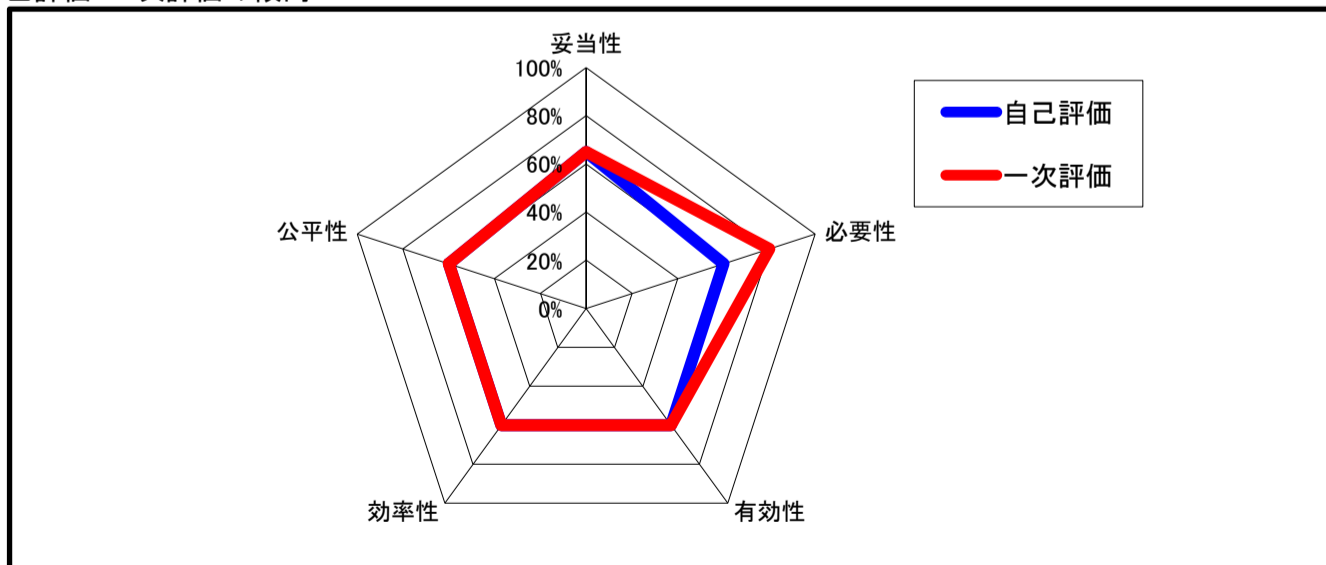
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

## 一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、団体の活動も実施されなかったため、交付実績は0件である。  
 町のコミュニティ維持の観点から町政やまちづくりに関心を持つ人を増やすことは必要である。まちづくりに対する興味や関心を高めることが新たな団体の創設につながると考え、そのための事業説明の機会を創出するなど必要な取り組みについて検討が必要である。

## 自己評価・一次評価の傾向



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

川上 克彦

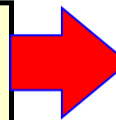
- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

住民主導主体で活動する団体を育成するための入口として重要な事業と考えるが、既存の団体からの申請しかないことが課題である。制度の周知に力を入れていきたい。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

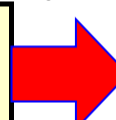
- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。  
月 日  
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、  
月 日  
までに提出すること。

評価終了  
 外部評価へ

# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

## 外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>外部評価委員の意見</p>
----	--	------------------

## 経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		<p>経営者会議の結果</p>
----	--	-----------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	
------------------------	--